<内分泌·糖尿病内科>

A.一般目標

日常診療で遭遇する内分泌代謝疾患に適切に対応できるようにするために、内分泌 代謝疾患の治療・管理維持ができるプライマリーケアの実践能力を身につける。

B.行動目標、方法および評価

	行動目標	研修方法	評価方法	
身	全身の観察ができ、記載できる。	実習	カルテ評価	
身体診察法	甲状腺の触診ができ、記載できる。	実習、シミュレーション	カルテ評価・観察	
法	下肢の血流・皮膚の観察ができ、記載できる。	実習、シミュレーション	カルテ評価・観察	
	末梢神経障害の診察ができ、記載できる。	実習、シミュレーション	カルテ評価・観察	
	尿検査の解釈	実習	口頭試問	
	血液生化学的検査の適応と解釈	実習	口頭試問	
#	糖負荷試験および糖尿病関連検査の適応と解釈	実習	口頭試問	
本的	簡易血糖測定法	実習	実地試験	
基本的な臨床検査	内分泌ホルモン検査(血液・蓄尿)の検体の取り扱いと結果の解釈	実習・自習	口頭試問	
床検索	内分泌負荷試験の適応と解釈	実習	口頭試問	
<u>II.</u>	甲状腺超音波検査	実習	観察	
	下垂体 MRI	実習・自習	口頭試問	
	副腎 CT	実習・自習	口頭試問	
手技	内分泌負荷試験の実施	実習	観察	
技	甲状腺穿刺	実習	観察	
井	生活習慣病 (特に糖尿病) の生活指導ができる	実習	観察	
基本的治療法	糖尿病経口薬を理解して使用できる	実習・自習	口頭試問	
治療法	インスリンを病態に合わせて使用できる	実習・自習	口頭試問	
法	甲状腺薬を理解して使用できる	実習・自習	口頭試問	
頻度	体重減少・体重増加	担当医として実習	レポート	
•	口渇・多尿	担当医として実習	レポート	
緊急度の	糖尿病性昏睡	担当医として実習	レポート	
の高				
	【記述 では では では では できます できます できます できます できます できます できます できます	担当医として実習	口頭試問	
	□甲状腺機能亢進症・機能低下症	担当医として実習、講義	口頭試問	
経験な	C副腎不全	担当医として実習、講義	口頭試問	
経験すべき疾患	A 糖尿病 (合併症・低血糖含む)	担当医として実習、講義	レポート	
	B高脂血症	担当医として実習	レポート	
	C高尿酸血症	担当医として実習	口頭試問	
	R内分泌疾患の手術症例	担当医として実習	レポート	

行動目標		研修方法	評価方法	
特定の医療現場	管理栄養士と糖尿病食事指導に参加する	実習	観察	
	運動療法士と糖尿病運動療法指導に参加する	実習	観察	

🖪: 入院患者を受け持ち、診断、検査、治療方針について症例レポートを提出すること

🖪: 外来診療又は受け持ち入院患者 (合併症含む) で自ら経験すること

C:機会があれば経験すべき疾患

□: 自ら実施し、結果を解釈できること

R: レポートを提出すること

<内分泌・糖尿病内科>週間スケジュール

	月	火	水	木	金
本日の担当医	A	В	C	D	Е
(8:30-)	(負荷試験)	(負荷試験)	(負荷試験)	(負荷試験)	(負荷試験)
9:00-10:00	今日の予定確認	今日の予定確認	今日の予定確認	今日の予定確認	今日の予定確認
	(A) 回診	(B) 回診	(C) 回診	(D) 回診	(E) 回診
10:00-11:00	糖尿病患者集団指導	回診	回診	糖尿病患者 集団指導	糖尿病患者 集団指導
11:00-11:30	回診	回診	回診	回診	回診
11:30	昼の血糖確認	昼の血糖確認	昼の血糖確認	昼の血糖確認	昼の血糖確認
11:30-12:30	血糖をみて指示	血糖をみて指示	血糖をみて指示	血糖をみて指示	血糖をみて指示
昼休み			NST ランチタイムミーテイン		
13:30-17:30	甲状腺エコー・細胞 診(13:30·15:30) 回診・自習 担当医の指導 外来見学	糖尿病患者集団 指導 (15:00-16:00) 回診・自習 担当医の指導 外来見学	糖尿病患者集団 指導 (15:00-16:00) または NST 回診 (15:00-17:00) 回診・自習 担当医の指導 外来見学	回診・自習 担当医の指導 外来見学	回診・自習 担当医の指導 外来見学
17:30	夕の血糖確認	夕の血糖確認	夕の血糖確認	夕の血糖確認	夕の血糖確認
17:30-18:00	血糖をみて指示 本日のまとめ (A)	血糖をみて指示 本日のまとめ (B)	血糖をみて指示 本日のまとめ(C)	血糖をみて指示 本日のまとめ (D)	血糖をみて指示 今週のまとめ(指 導医)
18:00-	内分泌科症例検討 会(公開) 今週の研修目標 内分泌科の予定確 認	内科会(隔週) 症例発表(最終 週)	(研究会)	(研究会)	(研究会)

付記

山体重減少・体重増加、口渇・多尿の鑑別診断につい	てのレポートを携	是出する	こと。
□糖尿病(合併症・低血糖・糖尿病性昏睡含む)症例	を経験し、レポー	トを提出	はすること
□ 高脂血症症例を経験し、特に薬物治療についてレ	ポートを提出する	こと。	
□ 内分泌疾患の手術症例を経験し、診断・検査など	についてレポート	を提出で	すること。
□甲状腺機能亢進症の診断と治療	担当:A(月	日)
□甲状腺機能低下症の診断と治療	担当:B(月	日)
□副腎不全の診断と治療	担当:C(月	日)
□糖尿病の病態・合併症	担当:D(月	日)
□糖尿病の治療	担当·E(月	日)